

透析導入期指導連携を受けられる方へ

患者氏名:

| 経過日付 | 入院日口 | 2日目 | 3~6日目 | 7~11日目 | 12日目(退院検討日) | 退院日 | 退院時 初回受診時 | |
|---------------|--|---|--|---|---|--|--|--|
| ゴール (到達目標) | ①透析導入に問題がない ②尿毒症の症状・所見がない ③不均衡症候群の症状・所見がない ④ブラッドアクセスに問題がない ⑤日常生活の注意点についてわかる ⑥栄養管理についてわかる ⑦合併症についてわかる ⑧疾患についてわかる ⑨透析についてわかる | ②教育に伴う精神的負担がない | ⑩検査について理解できる | ①教育に伴う精神的負担がない ②日常生活の注意点についてわかる ③栄養管理についてわかる ④合併症についてわかる ⑤水分管理についてわかる ⑥有害事象についてわかる ⑦自己管理の必要性がわかる | ①日常生活の注意点についてわかる ②教育に伴う精神的負担がない ③栄養管理について述べることができる ④合併症についてわかる ⑤緊急時の対応についてわかる ⑥有害事象についてわかる ⑦自己管理の必要性についてわかる | 自己管理の必要性についてわかる ①教育に伴う精神的負担がない ②日常生活の注意点についてわかる ③疾患についてわかる ④栄養管理について述べることができる ⑤自己管理の必要性がわかる | ☆☆☆ 書退退退 類院院院 に後日後 よ、この つ診退受 て断院診 は書後日 各そ初ま 科の回で 受他外に 付の来異 に書受常 な類診を りが日感 ま必をじ す要おま な伝し 場えたら 合しら はま受 す診 日 を待た ず に受診 して くだ さい | |
| 治療 処置 | 入院時薬剤師がお薬を全部調べます 入院中に薬剤師より薬剤指導があります 午後より血液透析が開始となります 痛み止めのテープを貼ります | 透析日および時間は前日お知らせいたします | | | | 退院までに薬剤師から薬剤指導があります | | |
| 検査 | 体重測定(朝食前1回) 血圧測定(朝食前と夕方) レントゲン 心電図 検査予定があれば前日または当日説明します 制限はありません | | | | | | | |
| 安静度 | 転倒転落予防のDVD視聴し 転ばないようにしてください | | | | | | | |
| 食事 | 腎臓病食 間食は控えてください 栄養相談の日程を調節します | | | | | 2回目の栄養相談を受講します | | |
| 排泄 | 室内のトイレを利用して入院中は 全ての尿をためてください | | | | 11時まで尿をためてください 11時からは流してください | | | |
| 清潔 | 透析日は入浴できません しっかり足も観察しましょう | | | | | | | |
| 説明・指導 | 受け持ち看護師がお話を伺い 入院中の諸説明をします 医師とともに教育入院に 関する説明があります 入院診療計画書など必要な書類を お渡ししますので署名が終わったら 看護師へ提出してください 「透析と生活」の パンフレットをお渡します 病棟、透析センターのスタッフと 一緒に勉強していきます ペンレスを貼る位置を決めます 医療制度について医療社会福祉士から説 明があります | 病棟看護師 「腎臓の構造と働き」 「ペンレス・ブラッドパンについて」 「検査データと透析手帳について」 「感染予防について」 1-2日目 3-6日目 透析センター看護師 「不均衡症候群」 「透析導入日」 「低血圧」 「血液透析について」 「ダイアライザーについて」 「食事指導」(カリウム・塩分) 透析2回目 透析3回目 | 「血圧測定」 「感染対策」 「排便コントロール」 「運動、旅行」 「出血の対処方法」 「感染の予防と対処方法」 「シャント閉塞の予防」 「シャント閉塞の徴候と対処方法」 「フットケア」 7日目 8日目 9日目 10日目 11日目 退院できるか検討します | 「シャントとは」 「止血方法」 「体重・水分管理」 「ドライウエイト」 「血糖」 「合併症」 透析4回目 透析6回目 透析7回目 「食事指導」(エネルギー・リン・たん 白) 透析5回目 | 医師と一緒に入院中の目標が 達成できたか話をします 次回透析日までの 日常生活の注意点をご説明します 看護師が退院時の書類をお渡ししますので、 退院承諾のサインをして提出してください | | | |

※今回の入院につきまして現時点での診療計画は以上の通りです。なお、この説明は現在の病状から予測される範囲のものです。

※病状等に変化がございましたら、その都度ご説明をさせていただきます。ご不明の点がございましたらお申し出ください。